

皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます

謹賀新年



新年は卯年！

卯

記事紹介

- 年頭の御挨拶（川口組合長 他）…………… 2～3 P
- トピックス（第71回全道JA青年部大会へ 他）…………… 4 P
- クロスワードパズル 他 …………… 5 P
- われら卯年生まれ …………… 6 P
- 営農アドバイス（釧路農業改良普及センター）…………… 7 P
- 新春の御挨拶（役職員）…………… 8 P

JA摩周湖

ホームページアドレス
www.jamashuuko.or.jp

メールアドレス
mail@jamashuuko.or.jp



▲HP



▲Twitter

JA摩周湖
公式SNS



▲Instagram



新年を迎えて

摩周湖農業協同組合

代表理事組合長 川口 寛



新年あけましておめでとうございます。
令和5年の新春を、希望をもって
迎えられていると思います。

旧年中は摩周湖農協の事業運営に
対してご理解とご協力をいただいた
ことに心より厚くお礼申し上げます。
本年も変わらぬ御支援のほど宜しく
お願い申し上げます。

昨年は長雨等天候不良の影響で牧
草収穫等、ご苦労されたことと思
います。新型コロナウイルスの長期化
の影響で乳製品、砂糖の在庫が積み
あがっており、消費も低迷している
なか令和5年度も牛乳の生産抑制が
継続されますし、ビートの減産も進
められていきます。補給金や畑作物
の経営安定対策も算定式の関係か低
迷しているところがあります。中央
要請、消費拡大運動等J-Aグループ
一丸となって努力しているところで
ありますので、組合員皆様のご協力
を再度お願い致します。

ウクライナ情勢や円安の影響で飼
料や肥料、燃油等さまざまな生産費
が高騰しているなかの生産抑制、さ
らに乳牛価格の暴落が追い打ちをか
けて今まで経験したことのない危機

であります。農協として金融対策、
営農相談に総力で取り組んでいく所
存でございます。協同の力、相互扶
助の精神で何とかこの状況を乗り越
えていきましょう。

補給金、経営安定対策ゲタも算定
方式、予算の関係か厳しい数字にな
りました。そのようななか北海道、
弟子屈町の独自の酪農支援対策には
感謝とともに厚く御礼申し上げます。
食料安全保障の御旗が揚げられる中、
激変緩和に対応できる制度の確立、
再生産できる価格転嫁など、国民の
理解も必要ですが国政に期待するこ
ろであります。

当農協としても昨年に引き続き、
経営対策・農業支援事業の拡充等、
組合員皆様の要望に応えられるよう
努力して参ります。また不採算部門
の経営改善、赤字縮小経費節減に取
り組んで参りますので宜しく願い
致します。

最後になりますが、令和5年の豊
穡と組合員ご家族、地域の皆様のご
健康とご多幸を祈念申し上げ新年の
挨拶いたします。



新年を迎えて

摩周湖農業協同組合

代表理事専務 望月 信雄



新年明けましておめでとうございます。本
年もよろしくお願いいたします。

昨年は3年にも及ぶコロナ禍、ロシアがウ
クライナに軍事侵攻し世界に衝撃と混乱を引
き起こした、この21世紀にこのような事を引
き起こす国が存在しうるのは今後の世界情勢
を考えさせられます。ロシアがウクライナに
侵攻した影響は、一つにエネルギーでヨーロ
ッパは天然ガスの価格高騰、次に食料危機で
アフリカなどの国々はウクライナからの物流
が止り多くの人が飢餓に苦しむ事となりました。
日本では、輸入品の原油・肥料・食品原
材料の影響を受け多くの事業、電気・運輸・
食品の価格上昇につながり消費減退となりま
した。食料の大部分を外国に依存している日
本としては、まだ諸外国から食料の供給を受
けられています、いつどの様になるのか
輸入相手国の情勢によって供給を受け続けら
れるのか、また一部の国に買い負けしてい
る状況の中、十分な対策を日本全体で考え
ておかなければと思います。昨年の北海道の
酪農情勢は、脱脂粉乳在庫10万トン弱・バタ
ー在庫4万トン弱の状況で始まり生産抑制を
必要とされ、令和4年度前年比101%の
4,159千トンとする事となりました。し
かし、飲用牛乳の消費が8・9月以降も伸び
ず前年比93%・94%という時期もあり更に減
産を余儀なくされ、最終4,109千トンの

目標数量となりました。当JAの生乳生産状
況は、8月頃までは計画を上回る状況で令和
4年度の割当数量をオーバーする勢いでした
が9月に入り減産状況となり最終営農計画の
数量と同数となりました。その他の状況とし
ては、配合飼料の高騰、個体販売の下落、肥
料その他の生産資材価格上昇とかなり厳しい
酪農情勢でした。畑作の状況としては、蕎麦
が計画に対し129%・小豆が220%と非
常に良い状況でしたが、ビート・大豆はま
あまで小麦・澱原馬鈴薯・加工馬鈴薯・メロ
ンは不作状況的で総体では前年比概ね99%と
まずまずの状況でした。組合運営状況は、4
月の第22回総会で新役員職員体制となり再度
代表専務理事の選出を受け組合運営の一員と
して、懸案事項の改善に取り組みする事となり
ました。残念ながら懸案事項の店舗事業につ
いては、大幅な改善に至らず、また酪農情勢の
悪化による搾乳中止予定者が多数になったの
は非常に残念で申し訳なく思っている所です。
本年は、過去ない程厳しい酪農情勢の中、ま
た生産資材高騰のため厳しさが予想される畑
作、この様な農業情勢の中組合員の皆さんと
共にJAに結集し組織力・団結力をもって乗
り切って行きたいと考えておりますので宜し
くお願いいたします。最後になりますが本年も
皆様方の健康とご多幸をお祈り申し上げます
の挨拶とさせていただきます。



令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 小野寺 俊幸

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業につきましては、春先は天候に恵まれ地域によって少雨の影響が見られたものの、その後は順調に推移しておりまして、ただ、6月の降雹、8月の記録的な大雨、9月の台風により、一部地域、作物によって、生育に大きな影響が出たものがありました。収獲作業は総じて順調に進み、天候の影響を大きく受けた作物を除いては平年作を確保することができました。

しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、各農畜産物の消費は依然として低迷しております。

さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大であり、北海道・全国連とも連携し、JAグループ北海道としてしっかりとその対応を図って参ります。

コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となつていきます。

JAグループ北海道は、日本の食料基地で

あるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組んで参ります。

今年は、第30回JA北海道大会の実践2年度目となります。

決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の実現に向け、様々な課題を解決する必要があります。

農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、このような状況であるからこそ協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越える必要があります。

また、消費者に対しては、JAグループが提唱する、自国の国民が消費する食料はできるだけ自国で生産するという「国産国産」に対する理解を求め、消費者の行動変容に結びつけていくことが望まれます。

このためには、組合員、消費者との「対話」が重要となりますので、組合員・役職員が一丸となつてしっかりと取り組んで参ります。

結びになりますが、本年は卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新年を迎えて

JA摩周湖青年部

部長 中澤 好喜

新年あけましておめでとうございます。日頃より青年部の活動に對しましてご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年も新型コロナウイルスの影響により活動がかなり制限される一年となりましたが、少しづつではあります緩和されてきているのかと思います。例年行っている食育活動も1回のみとなりました。そのような中でも芋掘り体験を行いました。そのような中でも芋掘り体験を行い、子供たちの笑顔が見られたのは少ない活動の中での収穫だったと思います。また、それぞれが感染対策をしっかりと行つて頂いたお陰で役員会の開催や、全道青年部大会には「青年の主張発表」の釧路地区代表



新年を迎えて

JA摩周湖女性部

部長 平岡 美代子

新年あけましておめでとうございます。日頃より女性部に対しまして、組合員及び、ご家族の皆様、役職員の方々のご理解とご協力を頂き、深く御礼申し上げます。

去年を振り返りますと、未だに収束の目途が立たない新型コロナウイルス、コロナに終わる年でした。その中で女性部活動も思うようには出来ませんでした。少しづつではありましたが、地区の活動やどんぱく祭りといった行事が取り行われたのは良かったのではないかと思います。

さて、その反面、今の農業情勢は最悪と言つては過言ではない位の窮地に立たされているのではないのでしょうか。牛乳、乳製品の消費減少、物価の高騰、肥料・飼料・資材の高騰、砂糖の長期在庫等々、営農にはとても厳しい年でありました。もう、私達一人ひとし

として無事に進めることが出来たことをこの場をお借りして感謝申し上げます。

また、昨年は新型コロナウイルスやウクライナの戦争の影響を受け、資材の高騰、バターや脱脂粉乳の在庫余剰の問題、異常気象による農作物の生育不良など、様々な問題と直面する年となりました。今後も生乳生産調整や農産物の異常気象による被害、感染対策をしながらの日々の生活に息苦しさを感じることもあると思います。

最後になりますが、我々青年部一同、日々協力し合いながらこの困難を皆で乗り越えていきたいと思っておりますので、本年も1年宜しくお願い致します。

での努力ではどうにも出来ない所まで来ていた様な気がしますが、その時だからこそ、今一度家計を見直し、節電・節約・自家野菜の栽培などをやってみては如何でしょうか？

家計を守る女性達がこれから大いに活躍し、どんな営農に對して積極的にになり、JAに對しても意見が言える機会があれば良いと思つていきます。

また、一人でも多くの人が女性部活動に参加して頂けたらもっと明るく楽しい時間を共有する事ができるのではないのでしょうか。そして本年も実りの多い年、健康で明るい一年を過ごせることを祈っております。また、これからも皆様からのご理解、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



12月8日～9日にかけて札幌パークホテルにて開催されました。
全道青年部の盟友600名が参加し、「青年の主張大会」に釧路地区を代表して牧之瀬 佳貴氏が参加致しました。

「より魅力ある新規就農から地方創世を考える」をテーマに、自身が新規就農するまでから今後について10分間で発表し、結果は、最優秀賞で北海道代表として、令和5年1月18日～19日に青森県弘前市で開催される東北・北海道地区JA青年大会への出場が決定しました。



第71回全道JA青年部大会開催!!



この度、木製木樽で8か月熟成させた「葡萄色の旦」【木樽熟成】570本を12月15日より一般販売を開始致しました。ワインの特徴としては、山ぶどうの持つ個性的で力強い酸味とフレッシュな味わいで、野趣あふれる果実味が特徴で、フレンチオークの木製樽で熟成したことによりマイルドで香り豊かに仕上がっております。



葡萄色の旦「木樽熟成」販売開始されました

牛乳・乳製品消費拡大キャンペーン始まります!

Aコープてしかが店

1月3日
1日限り!!

1月3日限定では御座いますが、Aコープてしかが店にて、乳製品限定福袋を特価にて販売致します!!
詳細は、3,500円相当の商品がなんと1,000円で販売!! 今回は中身もお見せしてご紹介致します!!



こちらの商品が1,000円で購入できます!!

摩周石油

摩周SS

1/2.3.4.7.8.9

川湯SS

1/4.5.6.7.8.9

対象期間中に摩周石油にて、10ℓ以上店頭給油して下さったお客様に、牛乳1本をプレゼント!!
数に限りが御座いますので、牛乳がなくなり次第終了となっておりますのでお早めにお待ちしております。



沢山の方のご来店をお待ちしております

新年号 特別企画 クロスワードパズル

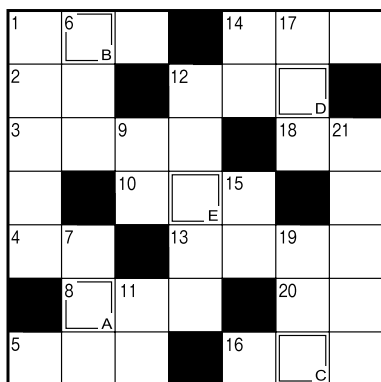
ドーンと25名様にお年玉プレゼント!

今月は、正解者の中から5名の方に商品券引換券を4倍にしてビックプレゼント!更に抽選にもれた方の中から20名には、商品券引換券を2倍にしてプレゼントし、合計25名に当たります。

お便りやイラストも添えて、ドシドシご応募下さい!

応募締切日 1月20日着まで

※抽選から漏れない様にするには、締切り厳守でネ。



(出題) ニコリ

A～Eの二重ワクの文字を順に並べて出来た言葉が答えです。正解者の中から抽選で合計25名の方に商品券引換券をプレゼント。どしどしご応募ください。

(締め切りは1月20日です。)

★応募方法

折込の応募ハガキ(官製ハガキも可)に答えと住所、氏名、電話番号と「ActiveJA」に対するご意見やイラスト、その他どんなことでも結構ですので、お便りを添えて郵送かFAX(482-3196)でご応募下さい。尚、Aコープレジの後ろに応募箱を設置しておりますのでお買い物の際にご利用ください。

①タテのカギ

- ① 2月の誕生石・アメシストは紫色の——です
- ⑥ 刻みたばこを詰めて吸う道具
- ⑦ Lが大ならMは
- ⑨ こうなった——を知りたいなあ
- ⑪ 暖炉にくべます
- ⑫ 3度の食事以外に食べるもの
- ⑭ バレンタインデーに実らせる人もいます
- ⑮ 囲碁や将棋の指し手の記録
- ⑰ 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- ⑲ 昆布と——節でだしを取った
- ⑳ 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

②ヨコのカギ

- ① ウィンタースポーツの代表格
- ② 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- ③ お吸い物などを入れる器
- ④ 鬼は外、福は——
- ⑤ 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?
- ⑧ 車のフロントガラスに付くとギラギラして厄介です
- ⑩ 旅先で眺めることもあります
- ⑫ もむと温くなるタイプもあります
- ⑬ 遅い時間まで寝ずにいること
- ⑭ 仁徳天皇陵もこの1つ
- ⑯ 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- ⑰ 働き者だといわれる昆虫
- ⑳ 天ぶらを天——に漬けて食べた

★応募先: 〒088-3211 弟子屈町中央3-7-12 JA摩周湖管理課プレゼントクイズ係

編集雑記

新年あけましておめでとうございます。皆さんはどのような年末年始をお過ごしでしょうか?

昨年より広報を担当させて頂きましたが、一昨年同様、新型コロナウイルスの影響により、イベントなども少なくなっている中での農協だよりの作成でしたが、思うように取材が出来ずという事も多々ありながらも昨年一年間取材にご協力いただいた皆様、また、ご愛読いただいた皆様、誠に感謝申し上げます。今年もご協力・ご支援・ご愛読のほどよろしくお願い致します。

【卯年も元気に

笑顔をお届けします

江上でした



2023年 元日

われら
うさぎ



ひとこと
怪我せず元気に
一年を過ごせますように



浦田 浩二さん
昭和50年生まれ

今年はコロナ対策と致しまして、職員のみ
の写真掲載となっております。何卒ご了承下
さいませ。

ひとこと
今年も一年
健康に



大石 雄斗さん
平成11年生まれ



ひとこと

金融共済課卯年トリオは
皆さんのご健康とご多幸をお祈りしています！

野呂 民子さん
昭和38年生まれ

加藤 恭平さん
昭和62年生まれ

小原ひとみさん
昭和38年生まれ



卯年の今年の運勢

総合面

卯年生まれの皆さん、今年はあ
まり順風満帆ではありませんが、
嵐の後には虹がかかると信じてく
ださい。

仕事運

今年は仕事で困ったとき、転職
したくなることもあるかもしれま
せんが、世界的な不況が迫ってい
る現在の状況では、辞任を申し出
る前に、まず良い新しい仕事を見
つけなければなりません。

恋愛運

独身の人にとって、今年はより
多くのロマンスを会おうでしょう。
相性の良い異性と出会うと、恋愛
関係は甘い結果を得られる可能性
が高くなります。

金運

2023年の支出について、大
幅に増加すると予測されています。
適切な財務計画を立てることをお
勧めします。緊急事態のためにい
くらかのお金を取っておき、赤字
になるのを避けてください。

健康運

2023年、卯年生まれの人に
とって、健康状態は下降傾向にあ
ります。今年は、仕事と金運の見
通しが不安定なため、障害によっ
て常に妨げられ、しばしば落ち込
んでしまいます。

Agriculture art and technique

営農アドバイス



釧路
農業改良普及センター

**スターター(以下、人工乳)・水・草で、
丈夫なルーメンを作ろう！**

健康で丈夫な子牛を育てるためには、ほ乳管理だけでなく、ルーメンの発育を促すことも重要です。今回は、哺育期のルーメン発達に重要な「人工乳」や「水」、「牧草」について、その役割や給与のポイントを確認しましょう。

人工乳の役割

人工乳は、ルーメン絨毛を発達させる役割があります(写真1)。絨毛の発達により、子牛は穀物・牧草による栄養摂取ができるようになります。

写真1 人工乳給与による絨毛発達の違い



(ペンシルベニア大学HP
<http://www.das.psu.edu/htmlより引用>)

人工乳給与のポイント

①人工乳の給与開始時期

普及センターが、弟子屈町、標茶町の農家21戸を対象にア

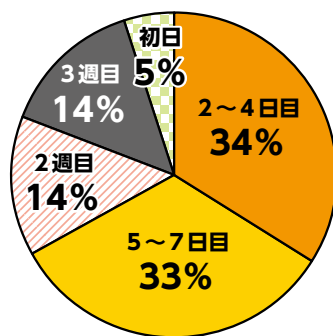


図1 人工乳給与の開始時期

②人工乳の給与量

最初は、手で与えて慣れさせると効果的です。残飼を確認しながら、ひとつかみ分ずつ増給しましょう。

1日の採食量が1kg以上ま

ンケート調査を行ったところ、人工乳の給与開始時期は、農家によってばらつきがある事が分かりました(図1)。人工乳は、早く覚えさせることで、その後の人工乳の食いこみが上がります(表1)。生後2日目から給与開始しましょう。

①水の役割

水は、子牛の水分要求量を満たすだけでなく、ルーメン内で微生物発酵を促す役割もあります。また、水を給与することで、人工乳の採食量が増加します(表2)。

②水給与のポイント

生後2日目から飲用水の給与を開始しましょう。0ヶ月齢の子牛では、約5~8ℓの水分が必要となります。清潔な水がいつでも好きに飲める環境が大切です。また、寒い冬場は、45℃程度の

表1 出生後2日目からの人工乳給与の有無とその後の人工乳摂取量

人工乳 給与	n	人工乳摂取量 800g到達日数		
		最小	最大	平均
あり	6	21	49	35.8
なし	7	41	52	44.8

北海道立畜産試験場2002年

たは、3日連続して800g以上食べられるようになれば、離乳の目安です。

牧草の役割と給与のポイント

牧草は、ルーメン内の胃壁に物理刺激を与え、ルーメン容積を増加させる役割があります。給与量はひとつかみ(50g)程度で、柔らかい乾草を給与しましょう。

強い子牛を目指して

様々な経費が値上がりする昨今、健康な子牛は診療費の削減に、発育の良い子牛は個体販売価格の増加につながります。また、丈夫な子牛は将来、乳生産性の高い親牛になります。哺育期の栄養管理を見直し、強い子牛作りを目指しましょう。

表2 飲水が人工乳の採食量へ与える影響(1週当たりの採食量:kg)

	飲水あり	飲水なし
1週齢	0.23	0.27
2週齢	0.95	0.64
3週齢	3.50	2.72
4週齢	7.08	4.45

Kertz.1984

ぬるま湯を与えましょう。



釧路農業改良
普及センターHP

